

平成24年3月期 決算説明会

2012年5月14日(月) 東京

メック株式会社

証券CODE:4971

URL <http://www.mec-co.com/>

平成24年3月期 業績のポイント

(H23.4.1 ~ H24.3.31)

1)		平成23年3月期	平成24年3月期	対前年比
	売上高	70億49百万円	62億86百万円	10.8%減
	営業利益	9億19百万円	7億33百万円	20.3%減
	経常利益	8億77百万円	6億86百万円	21.7%減
	純利益	1億36百万円	58百万円	56.8%減
2)	薬品売上高 売上高に占める割合	62億15百万円 88.2%	56億32百万円 89.6%	9.4%減 (+1.4ポイント)
3)	海外売上げ高比率	43.6%	47.1% (注)	
4)	CZの売上げ高 薬品売上高に占める割合	33億64百万円 54.1%	31億44百万円 55.8%	6.6%減 (+1.7ポイント)
5)	粗利率	58.2%	61.1%	2.9%増

(注)当社薬品海外使用分の国内代理店販売を海外売上高に加算した場合の比率は57.5%。
(前年は52.1%)

連結損益計算書(要約) (H23.4.1 ~ H24.3.31)

単位:百万円

科 目	平成23年3月期		平成24年3月期		増 減	
	金 額	比率	金 額	比率	金 額	比率
売上高	7,049	100.0	6,286	100.0	762	
売上原価	2,945	41.8	2,443	38.9	502	2.9
売上総利益	4,104	58.2	3,843	61.1	260	2.9
販売費及び一般管理費	3,184	45.2	3,110	49.5	74	4.3
営業利益	919	13.0	733	11.7	186	1.3
営業外収益	59	0.9	43	0.7	16	0.2
営業外費用	102	1.4	90	1.4	11	0.0
経常利益	877	12.4	686	10.9	190	1.5
特別利益	3	0.0	4	0.1	1	0.1
特別損失	536	7.6	61	1.0	474	6.6
税前利益	344	4.9	629	10.0	285	5.1
法人税等	207	3.0	570	9.1	362	6.1
当期純利益	136	1.9	58	0.9	77	1.0

地域別売上高 (H23.4.1 ~ H24.3.31)

第4四半期に全地域で減速。年間では後半苦戦するも、欧州が好調で、対前年同期比110.9%と伸長。

単位:百万円

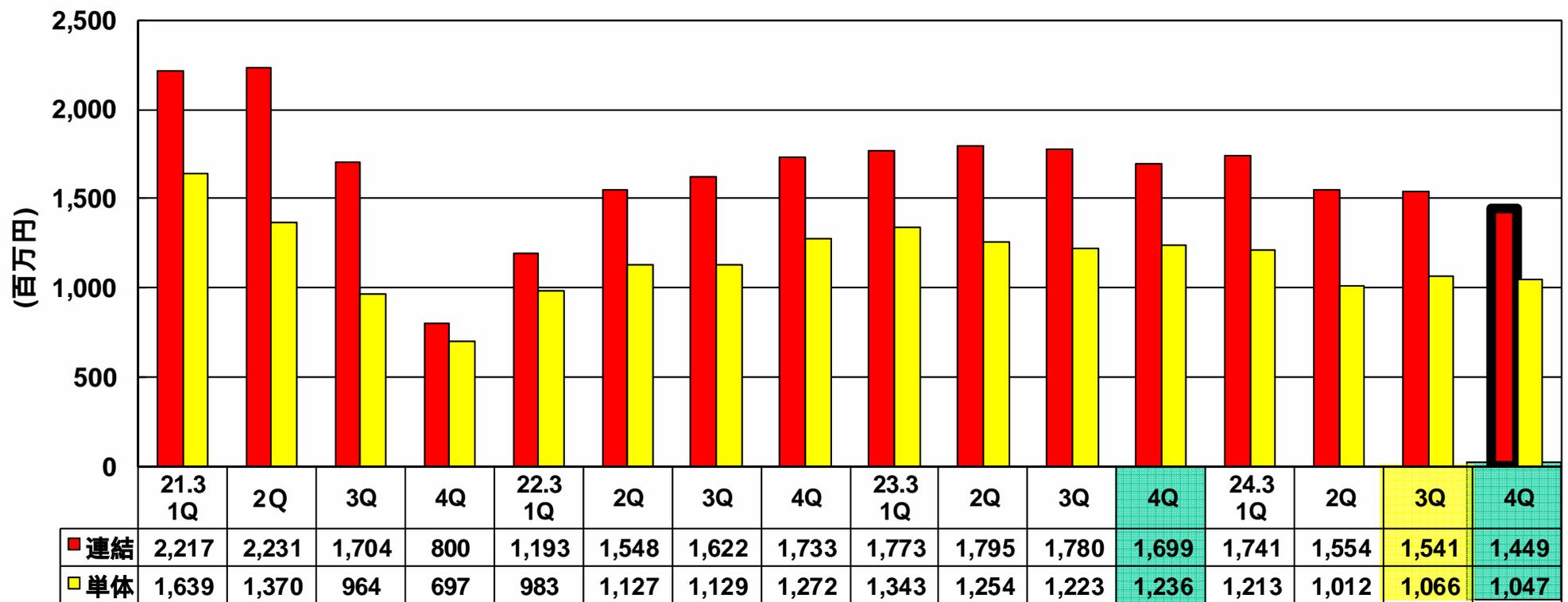
	日本		台湾		香港(香港、珠海)		中国(蘇州)		欧州		合計	
	前期 23.3	当期 24.3										
第1Q	1,102	1,015	248	237	135	150	161	134	124	202	1,773	1,741
第2Q	1,019	840	281	265	179	141	186	141	129	165	1,795	1,554
第3Q	1,014	856	241	251	193	158	180	162	152	113	1,780	1,541
第4Q	1,034	858	236	223	165	135	158	145	104	85	1,699	1,449
計	4,170	3,571	1,008	978	673	586	686	583	511	566	7,049	6,286

単位: %

前年 同期比	85.6	97.0	87.1	85.1	110.9	89.2
-----------	------	------	------	------	-------	------

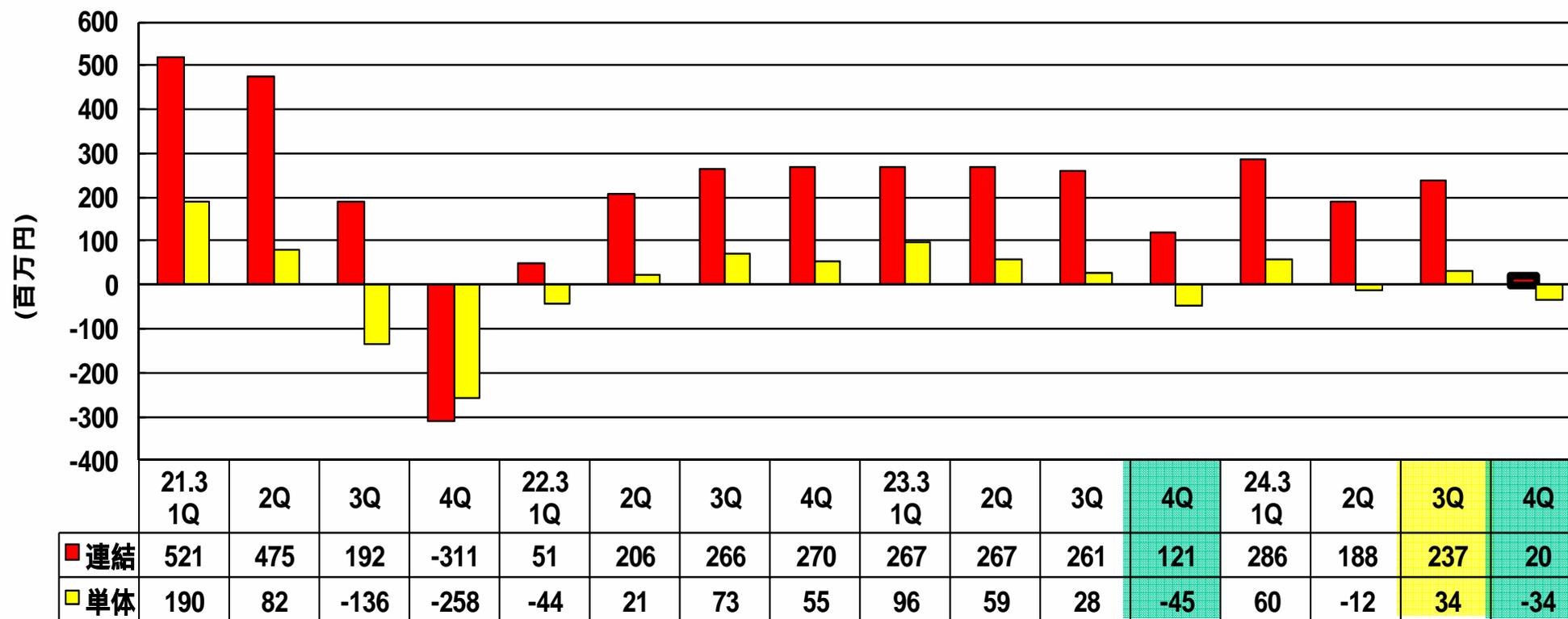
四半期 売上高推移

第4四半期はタイの洪水の影響により大変苦戦を強いられ、前年同期及び第3四半期に比べ減収となりました。



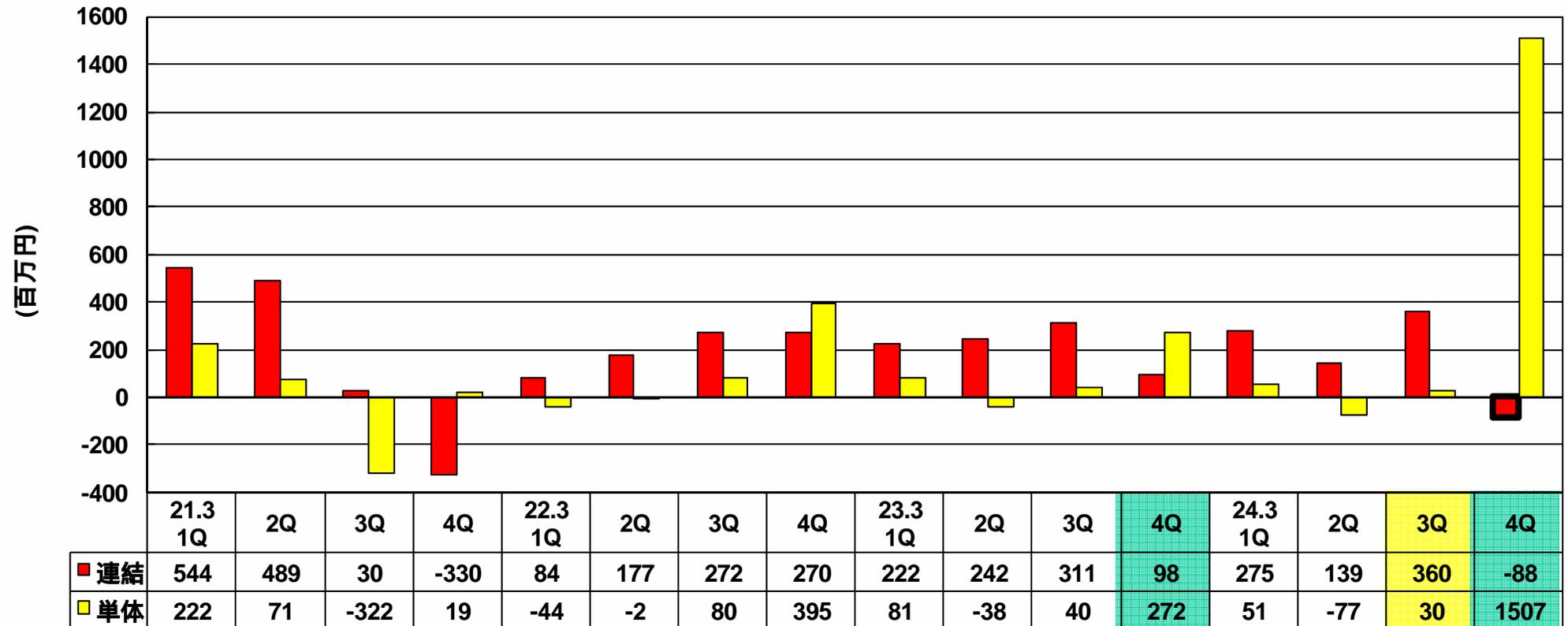
四半期 営業利益推移

減収による影響により前年同期および、第3四半期に比べ減益となりました。



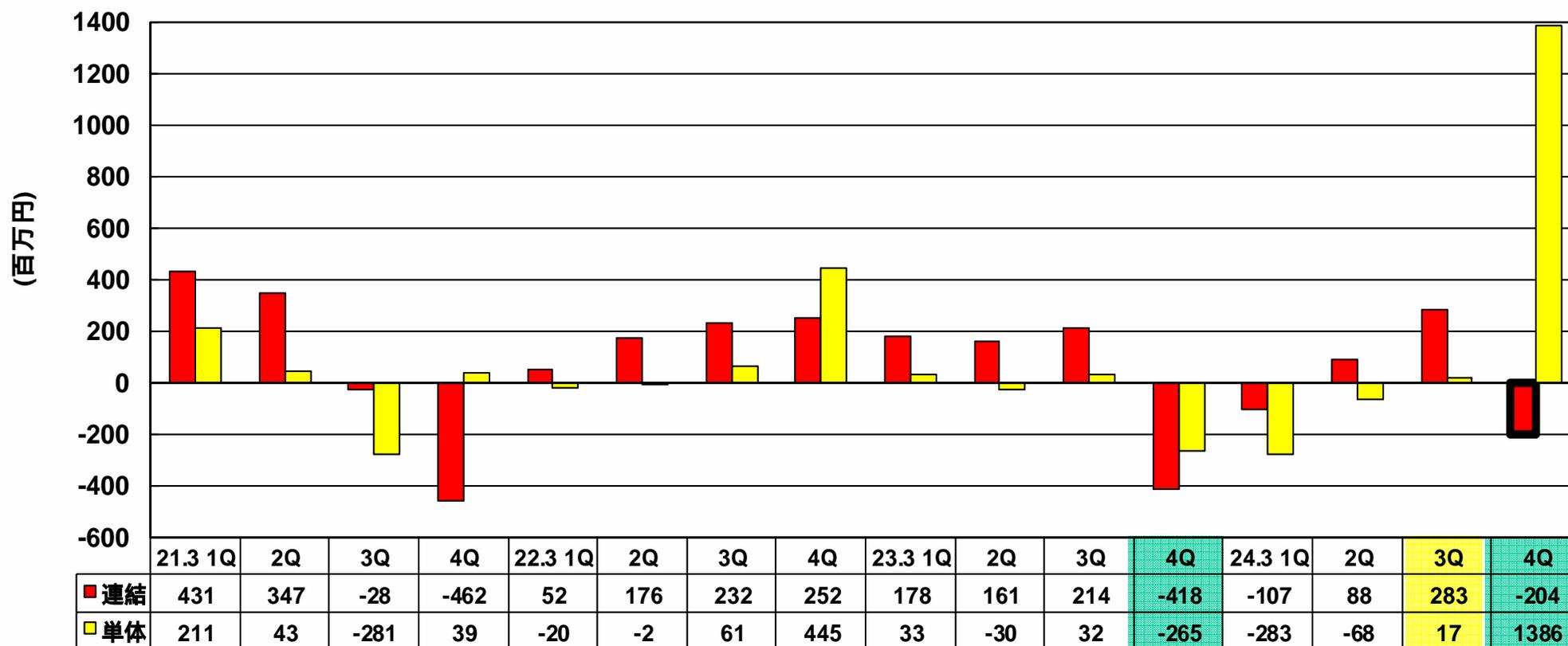
四半期 経常利益推移

グループの財務体質強化のため、海外子会社の剰余金について親会社へ配当金として移動。



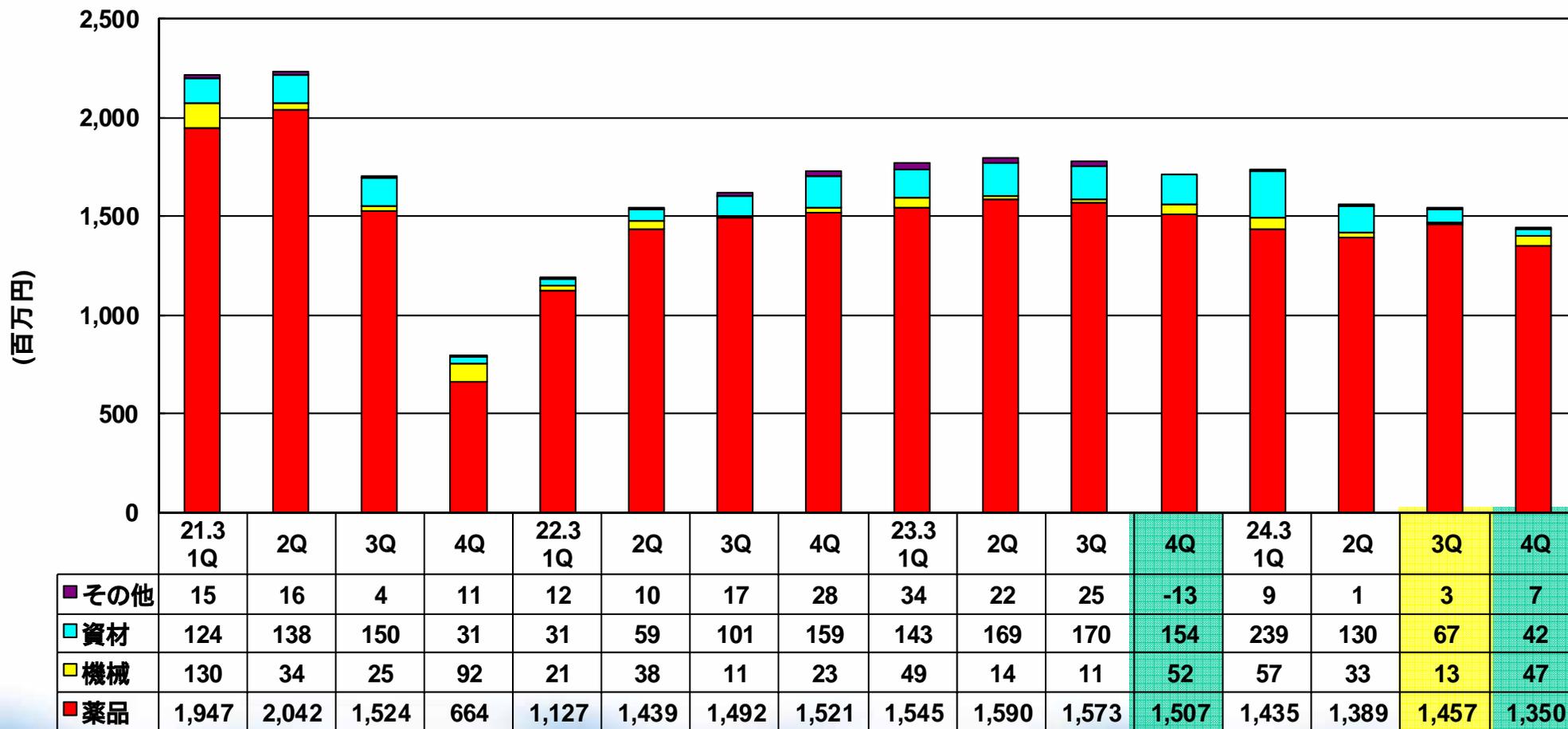
四半期 純利益推移

前年同期に比べ改善しましたが、第3四半期に比べ減益となりました。



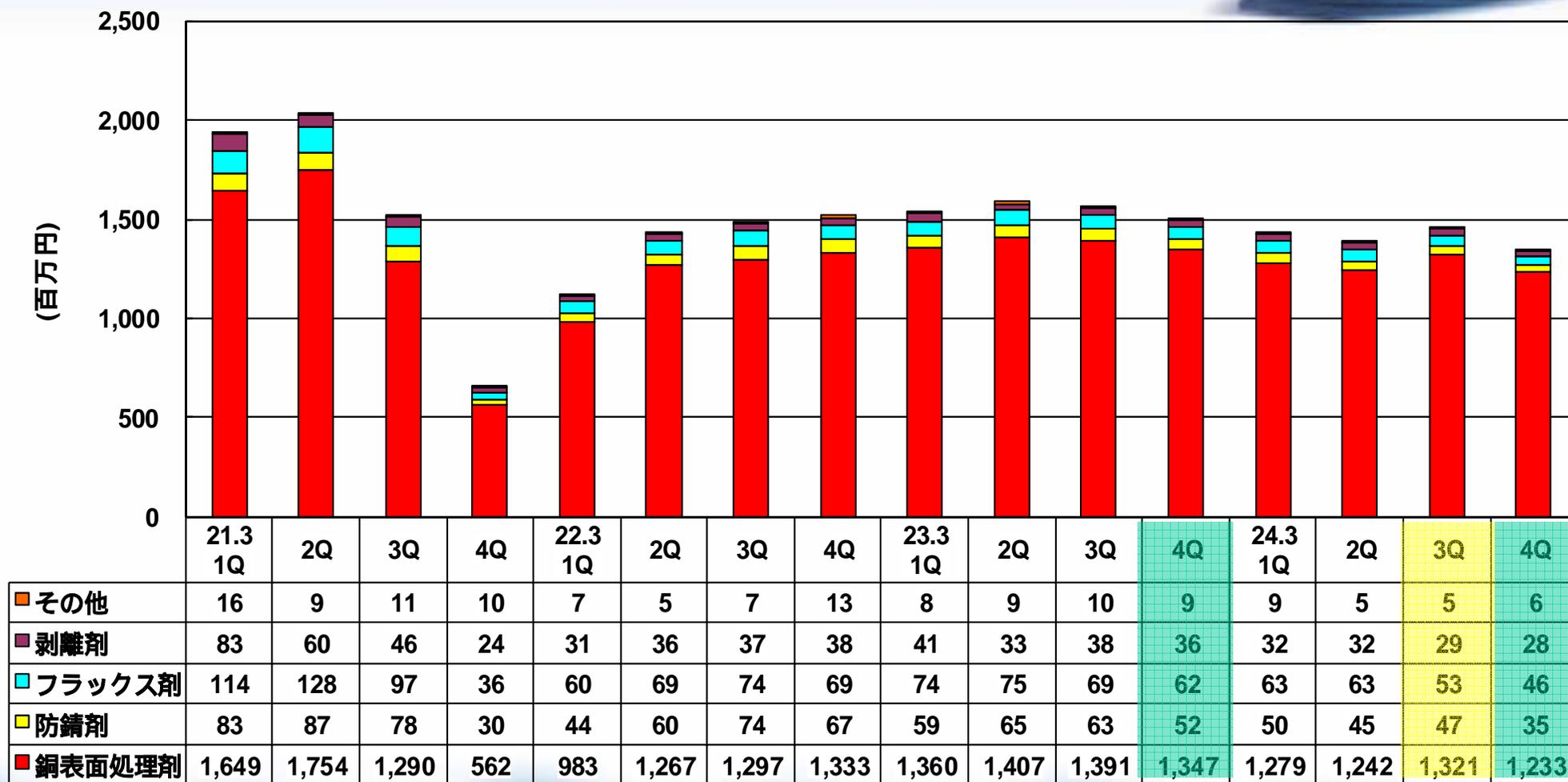
品種別四半期推移 連結

タイの洪水の影響等により、売上は全般的に減少しました。

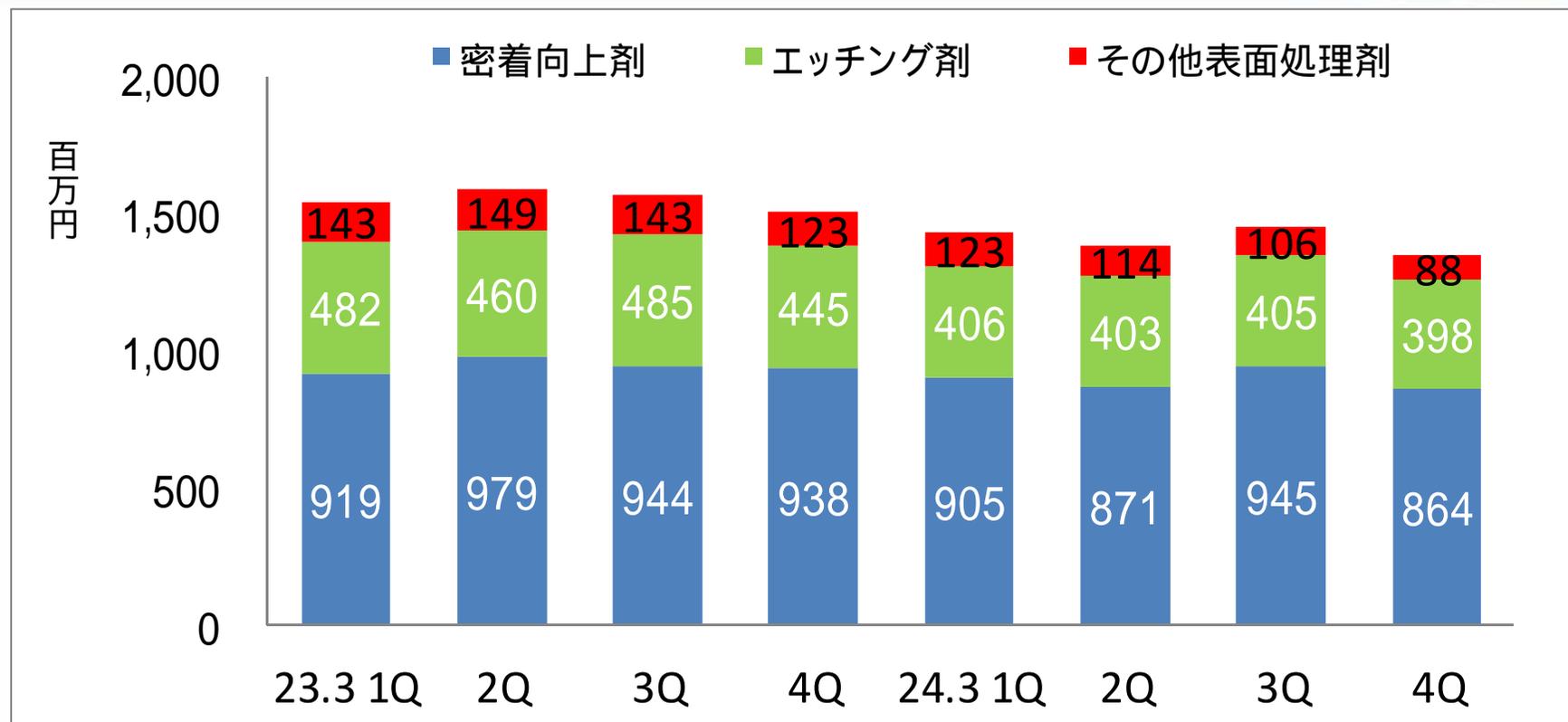


薬品別四半期推移 連結

スマートフォンの調整が影響し、減収となりました。

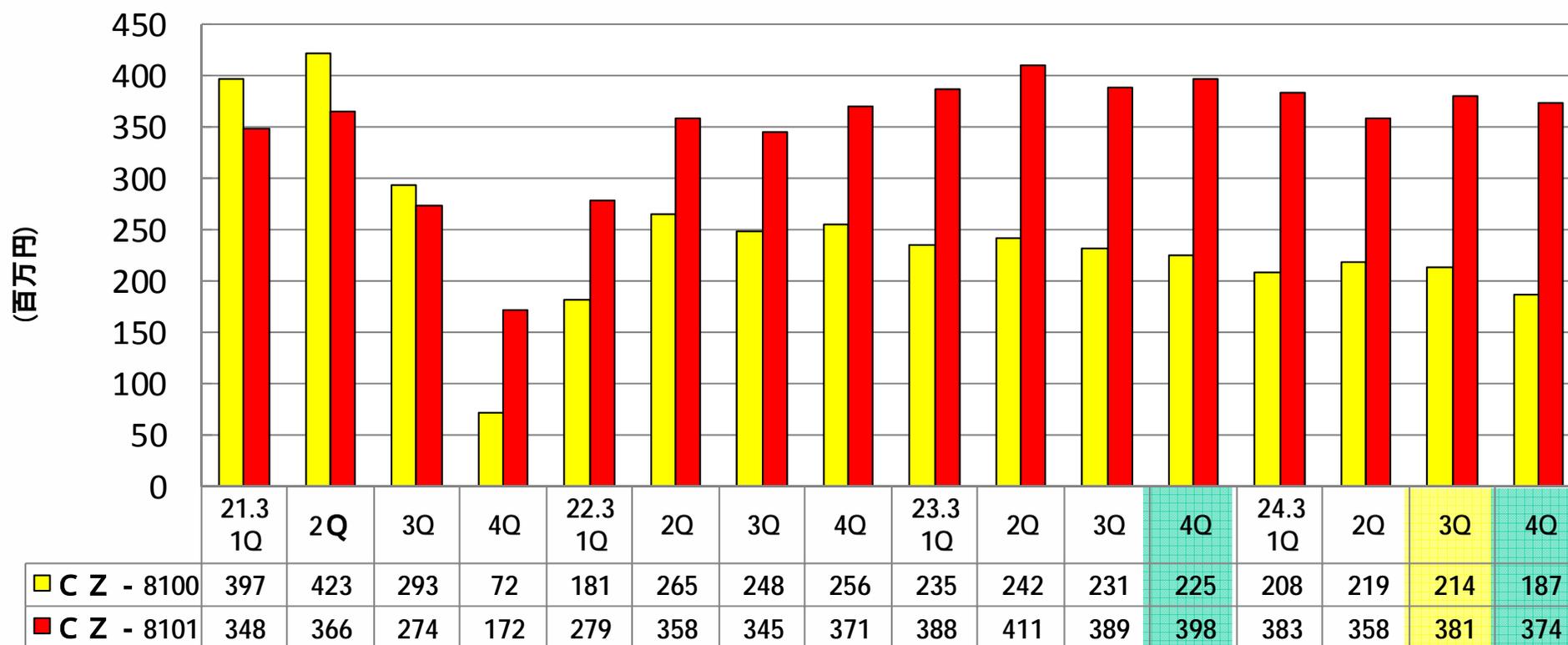


薬品分類の改編について



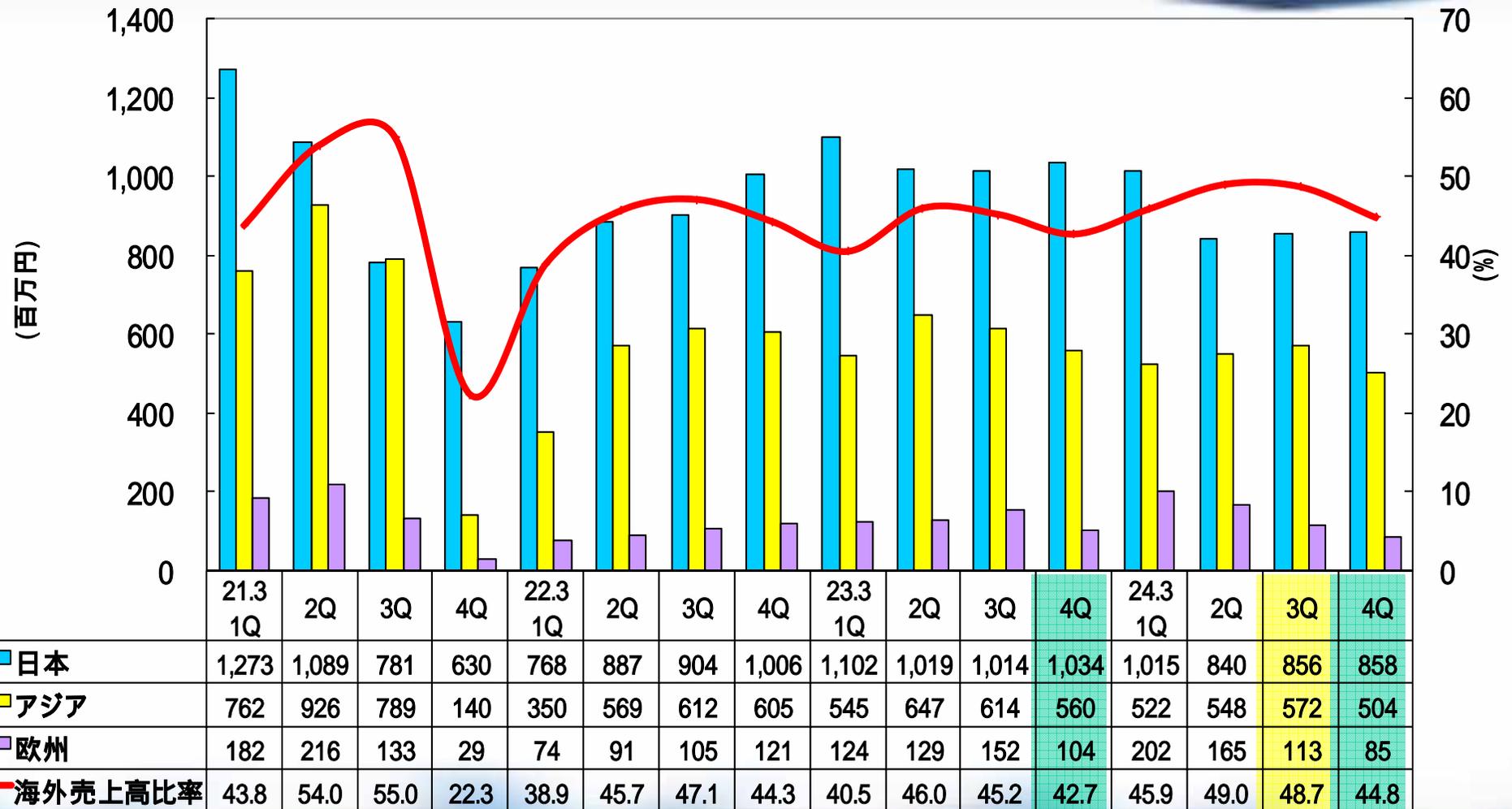
CZシリーズ売上高推移

薬品売上高同様、減収となりました。



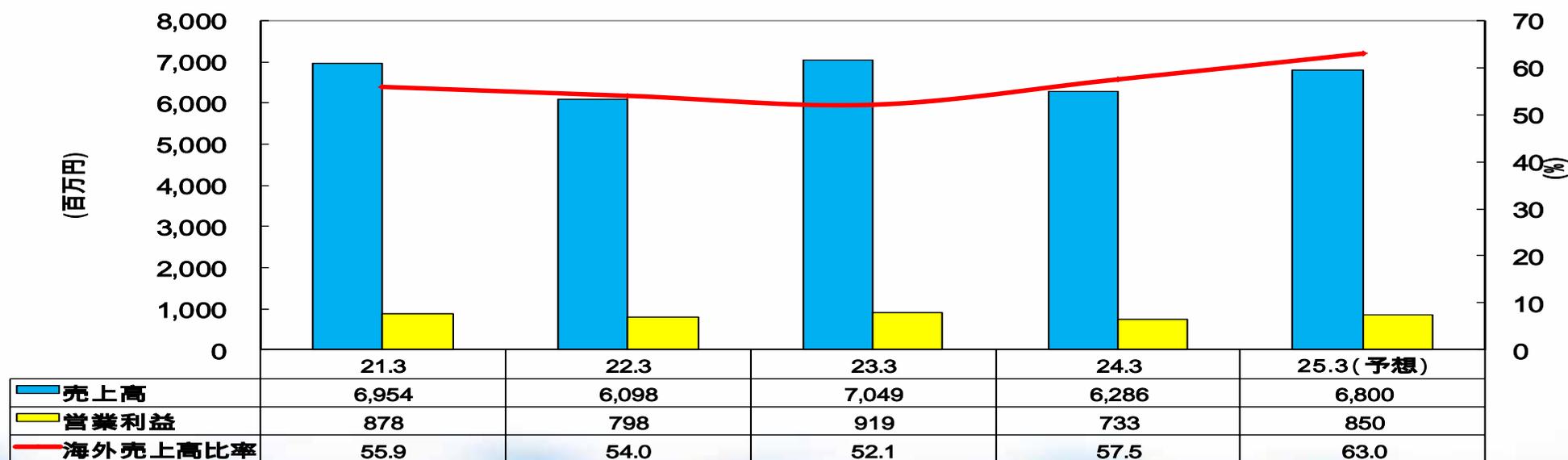
地域セグメント別売上高推移と海外比率

海外売上高比率は、同水準で推移しました。



平成25年3月期 通期連結業績予想 (H24.4.1 ~ H25.3.31)

	平成24年3月期		平成25年3月期(予想)		
	金額	利益率	金額	利益率	前期比
売上高	62億86百万円	—	68億00百万円	—	108.2%
営業利益	7億33百万円	11.7%	8億50百万円	12.5%	115.9%
経常利益	6億86百万円	10.9%	8億00百万円	11.8%	116.5%
純利益	58百万円	0.9%	4億70百万円	6.9%	796.9%



連結損益計算書(要約) (H24.4.1 ~ H25.3.31)

単位:百万円

科 目	平成24年3月期		平成25年3月期(予想)		増 減	
	金 額	比率	金 額	比率	金 額	比率
売上高	6,286	100.0	6,800	100.0	513	
売上原価	2,443	38.9	2,600	38.2	156	0.7
売上総利益	3,843	61.1	4,200	61.8	356	0.7
販売費及び一般管理費	3,110	49.5	3,350	49.3	239	0.2
営業利益	733	11.7	850	12.5	116	0.8
営業外収益	43	0.7	40	0.6	3	0.1
営業外費用	90	1.4	90	1.3	0	0.1
経常利益	686	10.9	800	11.8	113	0.9
特別利益	4	0.1			4	0.1
特別損失	61	1.0			61	1.0
税前利益	629	10.0	800	11.8	170	1.8
法人税等	570	9.1	330	4.9	240	4.2
当期純利益	58	0.9	470	6.9	411	6.0

今後の方針

1. グローバル展開を強化
2. 新製品の開発力強化
3. トータルな品質保証体制の強化

今期取り組む重点課題

1. グローバル展開のための体制強化

統括役員の配置、台湾・華東の一元的マーケティング、
客先への技術サポート力強化

2. 新製品の開発力向上のための体制強化

“EXE”, “AMALPHA”への開発員の増員をはじめ
研究資源を投入

3. トータルな品質保証体制の強化、EICCへの対応

4. PKGからマザーボードまで、 メック技術の風上から風下までの浸透を図る

5. コア技術の新事業への展開を図る